

栗津公園の平成29年度管理状況

様式1

施設所管課	土木部 公園緑地課
施設管理者	駒谷造園株式会社
指定期間	平成27年4月1日～平成30年3月31日
中期経営目標 (H27～H30)	①利用者を3年間で5%増加させます。 ②利用者アンケートによる満足度は、引き続き95パーセント以上を維持します。

1 中期経営目標達成に向けたサービス向上・利用促進等の取組

(1) 実績

項 目	実施内容
① サービス向上・利用促進	<ul style="list-style-type: none"> ・「栗津公園さくらまつり」や「テニス大会」「テニス教室」の開催、市内の未就学児を招いた「いちご狩り」のような季節ごとの公園の魅力や施設の特色を活用した様々な自主事業を実施し、利用促進を図りました。 ・閑散になりがちな平日のテニスコート利用では、割引チケットを発行したり、中・高校生の平日利用は半額にし、県内外の高校生や大学生等のテニスクラブの合宿利用を近隣旅館と提携し利用促進を図りました。
② 広報活動	<ul style="list-style-type: none"> ・「栗津公園だより」を年3回発行し掲示板に貼り、イベントの報告や公園内での出来事のお知らせをしています。 ・イベント等の告知は、小松市広報で行うほかホームページでお知らせしています。 ・ホームページに公園の情報提供のほか四季折々の風景などをブログ形式でリアルタイムに公園の魅力を発信しています。

(2) 平成30年度における取組内容の見直し等

	実施内容
	お楽しみ卓球大会を毎年新春に行っていましたが、6月にも行うことになりました。

2 中期経営目標の進捗状況

測定指標	H25年度 (基準値)	H27年度	H28年度	H29年度	前年度比	基準値比	H29年度 (目標値)
(1) 利用者数(人)	52,893	60,023	49,228	58,680	19.2%	10.9%	56,000
(2) 貸館稼働率(%)					0	0	
(3) 利用者アンケート における満足度							
利用者サービス(%)	98.0	96.2	100.0	96.7	-3.3 _{ポイント}	-1.3 _{ポイント}	95.0
施設の維持管理(%)	96.3	95.3	100.0	97.6	-2.4 _{ポイント}	1.3 _{ポイント}	95.0

※基準値は中期経営目標における基準値

<利用者数、貸館稼働率など利用指標に係る増減理由>

指標	対前年度増減理由	対基準値増減理由
利用者数	前年度は芝工事があり、多目的グラウンドが使用できない期間があったため	<ul style="list-style-type: none"> ・雪が沢山降ったことによるスロープの利用者の増加 ・合宿の高校生・大学生の利用により、テニス利用者がわずかながら増加
貸館稼働率		

<利用者アンケート結果(平成29年4月～平成30年3月実施 有効回答数 217件)>

項目	回答			
	良い	概ね良い	やや悪い	悪い
利用者サービス(%)	44.9	51.9	3.3	0.0
施設の維持管理(%)	49.3	48.3	1.9	0.5

3 施設等の維持管理

項目	実施内容
(1) 清掃	毎日実施
(2) 設備保守点検	浄化槽点検年3回、消防設備点検年2回
(3) 植栽維持管理	計画に基づいて随時
(4) 警備	朝夕1回ずつ巡回
(5) 小規模修繕	トイレ内側と外側の境戸の鍵交換。トイレ詰まり、手洗い器・タンク漏れ修理、浄化槽ベルト交換、人工芝修繕、水銀灯ランプ交換、アンプ配線の不備や消防点検時の不備箇所修繕、受付窓口の風除け交換

4 管理運営体制

項目	実施内容
(1) 緊急時の対応・安全管理などの危機管理	緊急連絡先一覧表を事務所・掲示板・屋根付広場・各トイレに掲示。不審者に対しては声かけを実施。スズメバチの巣の撤去。鳥インフルエンザ流行時に鳥の死骸などないか巡回。
(2) 個人情報の管理状況	個人名等書かれたものはシュレッダー裁断。利用者名等個人情報を提供しない。

5 収支状況

(1) 使用許可等の状況

(単位：件)

項目	許可件数	不許可件数	不許可理由
屋根付広場	1,119		
屋外テニスコート	1,903		
合計	3,022	0	

(2) 使用料の収入実績(利用料金の収入及び減免の状況)

(単位：千円)

項目	収入額	減免額	減免理由
屋根付広場	2,372	22	障害者・高齢者の団体のため(条例第11条)
屋外テニスコート	1,874		
合計	4,246	22	

(3) 収支決算

(単位：千円)

収 入		支 出	
指定管理料	10,200	人件費	4,350
利用料収入	4,249	光熱水費	1,852
自主事業収入	1,779	修繕費	257
その他	0	緑地等施設管理費	7,954
		その他	1,741
合 計 ①	16,228	合 計 ②	16,154
収支差額 ①－②	74		

6 利用者からの意見、苦情、要望

年 月	内 容	対 応
平成29年4,8月	屋外テニスコートの利用者の騒音と敷地内侵入	屋外テニスコートで午前10時まで大声を出さないよう注意喚起しポスターを貼る。敷地内侵入には立入禁止の立て看板を立て、ロープを張った。
平成29年4,8月	屋外テニスコートの壁打ちの騒音とネットを越えボールが近隣住居の壁に当たる	謝罪に伺い、壁打ちを使用禁止とする
平成29年8月	屋根付広場の人工芝のすりきれとテニスコートラインの剝がれ	痛んだ箇所の修復。

7 事故、故障等

年 月	内 容	対 応
平成29年4月	駐車場の街灯の破損	県により修繕。
平成29年5月	周辺のクマ目撃情報により16,17日閉園	入口6箇所に閉園のお知らせを貼る。翌日からは来園者に注意の呼びかけ。
平成29年9月	強風により杉木6本シンジュの木1本倒木とパーゴラの倒壊	杉木、シンジュの木伐採とパーゴラ除去

8 その他報告事項など

子ども交流センターと合同避難訓練を実施。

9 評価結果

評価項目	評価	所見(工夫・改善点)
(1) 中期経営目標の達成に向けたサービス向上・利用促進等の取組	B	・季節ごとの園内の魅力やスポーツ施設を活用した様々な自主事業を実施し、情報の発信にも努め、利用促進を図っていた。
(2) 施設等の維持管理	B	・指定管理者の特性を活かし、植栽・芝生の管理を良好に行っている。 ・小規模な修繕がこまめに実施されており、施設の維持管理に努めている。 ・熊といった野生動物に対して利用者の安全を考慮した対応がとられている。
(3) 管理運営体制	B	・熊の出没に対して、見回りの強化や注意看板の設置など利用者の安全を考慮した対応が取られている。
総合評価	B	・多種多様な自主事業を積極的に実施している。 ・インターネットや新聞といった様々な情報媒体を用いて公園の周知に努めている。

○ 評価基準

- A(優) : 仕様書等に定める水準を大いに上回っており、その結果、優れた実績をあげている
- B(良) : 仕様書等に定める水準を上回っている
- C(可) : 概ね仕様書等に定める水準どおり実施されている
- D(不可) : 仕様書等に定める水準を下回っており、改善を要する部分がある

○ 総合評価

- A(優) : 優れた管理運営がなされており、かつ、十分な実績をあげている
- B(良) : 優れた管理運営がなされている
- C(可) : 適正な管理運営がなされている
- D(不可) : 改善が必要である

10 助言・指摘事項

--